

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、窓が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

鎌錠受	交換要領書
HH-K-10580  1 個	 本書 1 枚

※取付ねじは同梱されていません。
現在取り付いている取付ねじを使用してください。

作業のために準備していただくもの

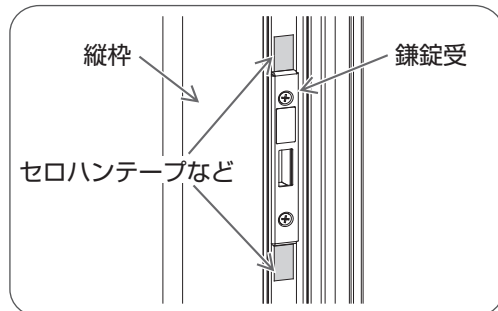
プラスドライバー	セロハンテープなど
 + 1 本	

部品の取りはずし方

お願い

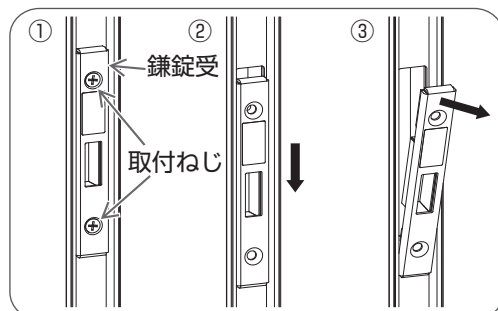
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 鎌錠受の位置のマーキング



縦枠の鎌錠受の端部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印をつける。
※鎌錠受の取り付け時の位置合わせに必要な手順です。
必ず、行ってください。

2 鎌錠受の取りはずし



- ① プラスドライバーで鎌錠受の取付ねじをはずす。
※取りはずしたねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。
- ② 鎌錠受を下にスライドする。
- ③ 鎌錠受の上部を引き出す。

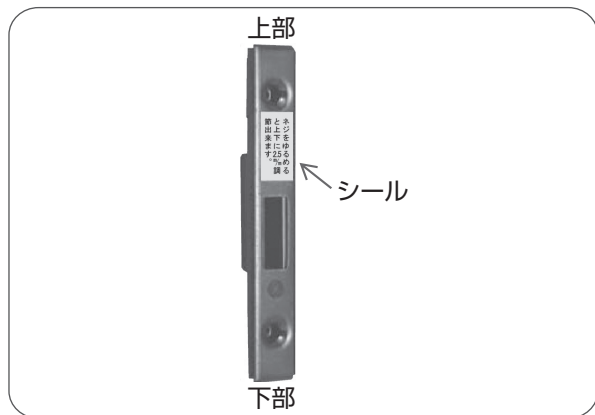
※部品の取り付け方は2、3ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

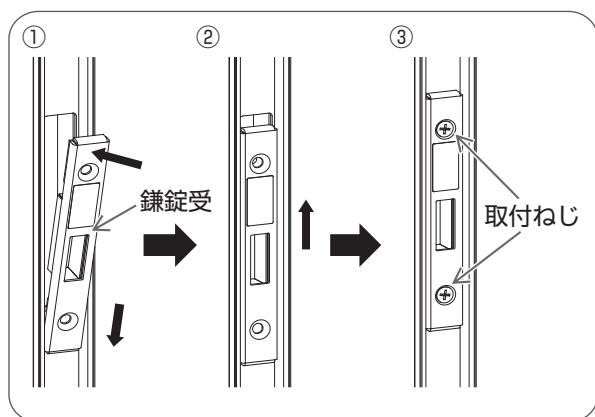
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 鎌錠受の上下部の確認

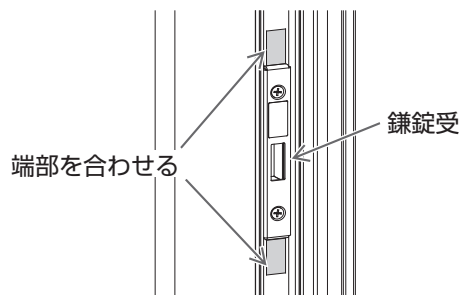


鎌錠受の白いシールを上(文字が読める向き)にして取り付ける。
※上下を誤って取り付けると、施解錠ができません。

2 鎌錠受の取り付け



- ① 鎌錠受の下部を取付穴に差し込み、上部を押し込む。
- ② 鎌錠受を上部にスライドする。
- ③ プラスドライバーで鎌錠受の取付ねじをしめる。
※取付ねじをしめる際、鎌錠受の端部をセロハンテープの端部に合わせてください。



- ④ セロハンテープをはがす。

※部品の取りはずし方は 1 ページをご覧ください。

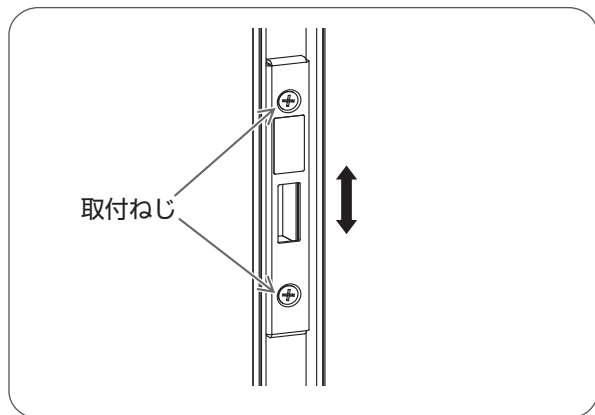
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 鎌錠受の調整

※鎌錠の施解錠がスムーズにできない場合、鎌錠受を下記要領で調整してください。



- ① プラスドライバーで鎌錠受の取付ねじをゆるめる。
- ② 鎌錠受を上下にスライドし、鎌錠の施解錠がスムーズにできることを確認する。
※鎌錠受は上下に 2.5mm スライドします。
- ③ 取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ スライドツマミを動かして、施解錠ができることを確認してください。
- ④ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は 1 ページをご覧ください。